

エチオピア月報(2017 年 1 月)

主な出来事

【内政】

- 18 日: 与党連合 EPRDF、政府に承認されている野党との対話を開始。

【外政】

- 19 日: ウォックナー外相、トマス＝グリーンフィールド米国務次官補と会談。
- 25－26 日: 第 30 回 AU 閣僚執行理事会開催。
- 29 日: ハイレマリアム首相、グテーレス国連事務総長と会談。
- 30－31 日: 第 28 回 AU 総会開催。

【経済】

- 10 日: 貿易省は過去 3 ヶ月間の国際燃料価格の上昇により国内燃料小売価格が上昇していると発表。

【内政】

- 18 日、与党連合 EPRDF は、政府に承認されている 23 程度の野党との対話を開始した。(18 日、EBC)

【外政】

- 16 日、ウォックナー外相は、ヘイソム南北スーダン担当国連事務総長特使と会談した。(16 日、外務省)
- 19 日、ウォックナー外相は、トマス＝グリーンフィールド米国務次官補と会談した。(20 日、外務省)
- 25 日、アクリル外務省国務大臣は、小林在大阪エチオピア名誉領事及び日本企業代表と会談した。(25 日、外務省)
- 25 日、ウォックナー外相は、Misker エストニア外相と会談した。(25 日、外務省)
- 26 日、ウォックナー外相は、Wellsin 豪国際開発・太平洋大臣と会談した。(26 日、EBC、外務省)
- 27 日、ウォックナー外相は、ニヤミトウエ・ブルンジ外相と会談した。(27 日、外務省)
- 28 日、ウォックナー外相は、シュクリ・エジプト外相と会談した。(28 日、EBC)
- 29 日、ハイレマリアム首相は、グテーレス国連事務総長と会談した。(29 日、外務省)
- 29 日、ウォックナー外相は、ラチュミンアライドウ・モーリシヤス外相と会談した。(29 日、外務省)
- 30 日、ハイレマリアム首相は、シーシ・エジプト大統領と会談した。(30 日、外務省)
- 30 日、ハイレマリアム首相は、ルング・ザンビア大統領と会談した。(30 日、EBC)

- 30 日、ハイレマリアム首相は、キール・南スーダン大統領と会談した。(30 日、EBC)
- 30 日、ハイレマリアム首相は、コンデ・ギニア大統領と会談した。(31 日、Ethiopian Herald)
- 30 日、ハイレマリアム首相は、ミツァ欧州開発委員と会談した。(30 日、EBC)
- 30 日、ムラトゥ大統領は、Hashimy ア首連国際協力国務大臣の表敬を受け、外交関係及びビジネス関係の強化につき協議した。(31 日、Ethiopian Herald)
- 31 日、ハイレマリアム首相は、カガメル・ルワンダ大統領と会談した。(31 日、外務省)
- 31 日、ハイレマリアム首相は、バシール・スーダン大統領と会談した。(31 日、EBC)
- 28－31 日、メサ・キューバ国家評議会副議長は、エチオピアを公式訪問し、ムラトゥ大統領、ハイレマリアム首相及びデメケ副首相と会談した。

【経済】

1. 経済全般・財政・金融

- (日時不明) 中央統計局によると、エチオピアの 12 月のインフレ率は、前月の 7.0%から 6.7%に低下した。(6 日、The Daily Monitor)

2. 貿易・投資・ビジネス

- (日時不明) 台湾のエベレスト・テキスタイル社 (Everest Textile Co.) は、エチオピアと米国の 2 工場が今年上半期に操業を開始すると述べた。エチオピアの工場は、ヨーロッパのアパレルブランド向けに衣服を製造する。(6 日、The Ethiopian Herald)
- (日時不明) 当地で韓国自動車ブランド Hyundai の輸入販売代理店を営んでいるハイレ・ゲブラセラシェ氏は、アディスアベバ市南西部に確保した Hyundai の自動車組立工場建設用地について、アディスアベバ市の承認を待っていると述べた。(7 日、The Reporter)
- (日時不明) 国内製紙会社である Yekatit Pulp and Paper Plc と中国国有企業の China Engineering Corporation は、オロミア州の Gelan に総工費 8,000 万米ドルを掛け製紙工場を建設する契約に至った。(20 日、The Daily Monitor)
- 27 日、ハイレマリアム首相は、ナイジェリアの複合企業 Dangote グループ CEO の Aliko Dangote 氏とエチオピアにおける投資拡大につき協議した。(29 日、Ethiopian Herald、Ethiopian Press Agency)

3. エネルギー

- (日時不明) ムラトゥ大統領は建設中の廃棄物発電施設 Reppie Waste to Energy Facility を視察した。同施設は完成すると、アフリカにおける主要な廃棄物発電施設となり、1 日に 1,400 トンの廃棄物を処理し、発電量 185GW を見込んでいる。(6 日、The Ethiopian Herald)
- 10 日、貿易省は過去 3 ヶ月間の国際燃料価格の上昇により、国内燃料小売価格が上昇していると発表した。(11 日、The Daily Monitor)
- (日時不明) 中国保利集团公司 (Poly-GCL) は、ソマリ州のヒラル 7 ガス田で石油・天然ガス

の第 6 井の掘削を開始した。(13 日、The Ethiopian Herald)

4. 工業・運輸

- 工業省は、ティグライ、アムハラ、オロミア、南部諸民族州の 4 地域で農業用工業団地の建設に着手すると発表した。(1 日、The Ethiopian Herald)
- 3 日、政府は独自の中型宇宙打上げ用ロケット(SLV)を製造し、国内で衛星製造技術を開発することを発表した。(9 日、The Daily Monitor)
- 10 日、ジブチ国境・ジブチ港間 100km の鉄道の開通式典がハイレマリアム首相とイスマイル・オマール ジブチ大統領の臨席下開催された。同プロジェクトは、756km のアディスアベバ・ジブチ鉄道プロジェクトの一部である。(11 日、The Ethiopian Herald)
- (日時不明) エチオピア鉄道公社(ERC)は 2 月にアディスアベバ・ジブチ鉄道の運行を開始すると発表した。同社 CEO は、試運転、電線の設置、駅と主要道路とを結ぶ道路の建設などを含む準備が完了し、サービスを開始すると述べた。(24 日、The Daily Monitor)

5. 各国動向

- (日時不明) 世界銀行は、エチオピアの 5 つの州にまたがる難民の生活条件改善プロジェクトのために 1 億米ドルを融資した。(1 日、The Ethiopian Herald)
- (日時不明) 世界銀行は、アディスアベバ大学とハラマヤ大学に中核的研究拠点(Center of Excellence)を開設するため、2,400 万米ドルの融資を決定した。(18 日、The Ethiopian Herald)